



ハーモニー

Vol.

133

このタイトルは職員公募により選定されたもの。精神的・身体的・社会的に調和（ハーモニー）のとれた医療人、そして病院でありたいという願いが込められている。[題字/理事長 森山 領]

2025年6月



令和7年4月14日 比布町立ぴっぷクリニック リニューアルオープン

INFORMATION

◆なるほどそうなの科あ…血管外科編————— 2

◆介護の知識————— 5

◆医師の紹介————— 6

◆Topics————— 8

◆外来診療時間／編集後記————— 12



病院では患者様の状態、症状にそってたくさんの「科」があります。そんな知っているようで知らない「科」を専門の医師から詳しく、わかりやすく説明していきます。

文責／血管外科医師 多田 裕樹

血管外科では

何が治療できるの

治療編



連載の第3回目になります。今回は、血管外科で扱う疾患や症状のうち、動脈に関わる疾患や検査についてお話ししましたが、今回は治療についてお話ししたいと思います。

治療

血管疾患の治療には、手術や血管内治療のほか、その他の補助療法や、薬物治療・予防治療などといった保存的治療が存在します。

手術

下肢の血流障害に対する手術治療には多数の手段があり、血流状態や病変の部位、程度などにより適したものが選択されます。(図1・2)

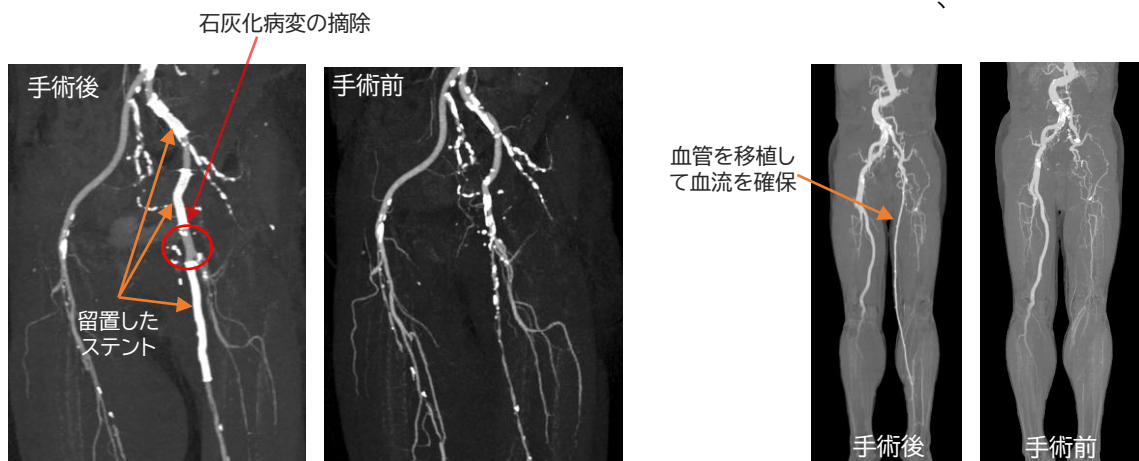


図1 自家静脈によるバイパス移植術(下肢)

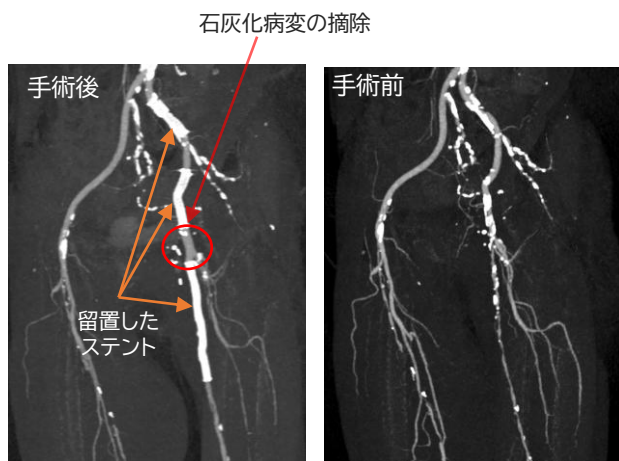


図2 大腿動脈血栓内膜摘除+カテーテル治療によるハイブリッド手術

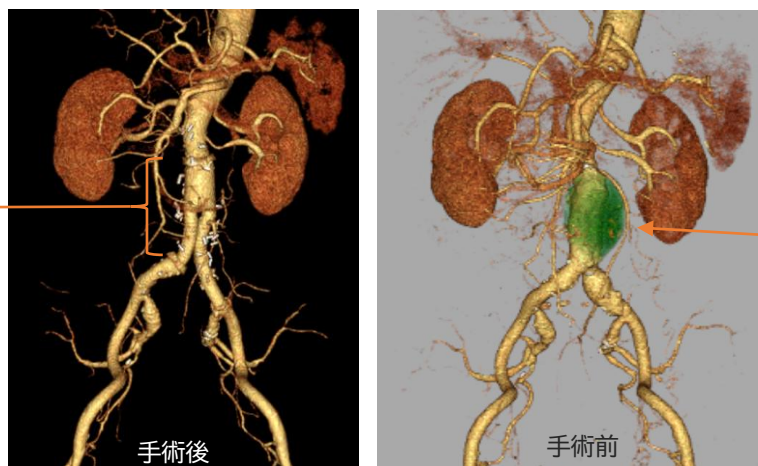
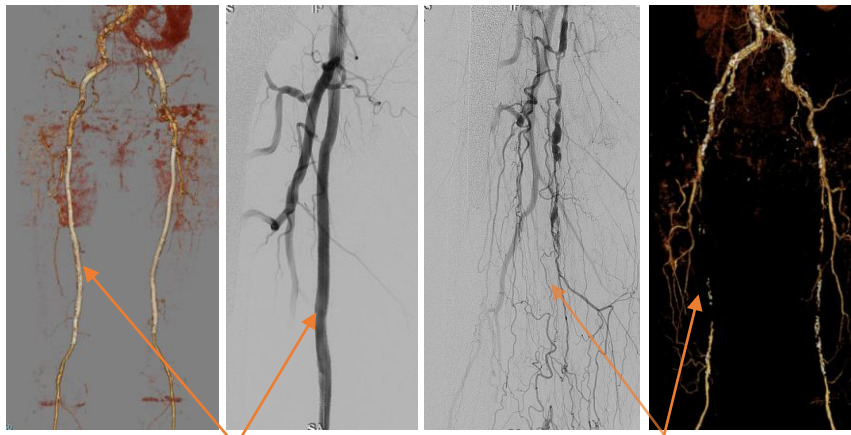


図3 腹部大動脈人工血管置換術

(図3)
腹部大動脈瘤では、開腹で人工血管に置き換える手術が行われます。

・血管内治療（カテーテル治療）

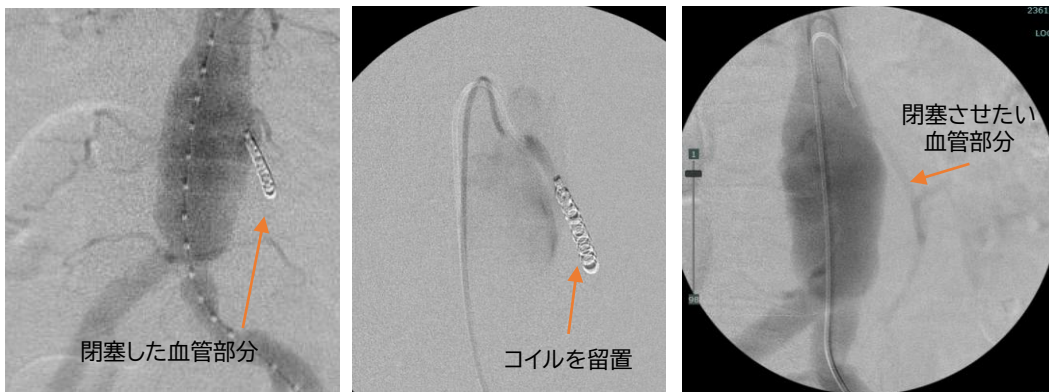
主に局所麻酔で、皮膚から注射針で血管内にアプローチし、細い管を介して様々な治療器具を駆使して（カテーテル操作）治療を行なっていく方法です。代表的にはX線透視下で造影剤などを用いて血管状況を確認しながら行います。狭窄部に対しては、バルーンでの拡張や金属製のステントの留置、またステントと人工血管が組み合わさったステントグラフトなどを使用する他、治療部位の動脈硬化の再燃予防に、特殊な薬剤を使用したバルーンやステントなども多く使用されます。（図4）



バルーンやステントで
血管を拡張し血流を確保

血流がほぼない血管部分
（画像に写らない）

図4 下肢血管拡張術（カテーテル治療）



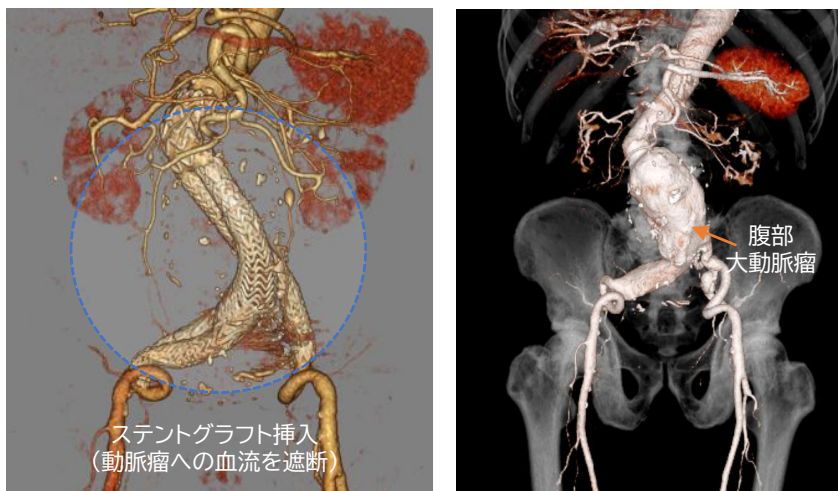
閉塞した血管部分

コイルを留置

閉塞させたい
血管部分

図5 コイル塞栓術

また血管を詰めて閉塞させたい場合などでは、金属製のコイルなどを用います。（図5）



ステントグラフト挿入
（動脈瘤への血流を遮断）

腹部
大動脈瘤

大動脈瘤に対する血管内治療として、ステントグラフト内挿術も低侵襲手術として選択されています。（図6）

図6 腹部大動脈ステントグラフト内挿術

・補助療法

手術や血管内治療で効果が不十分、もしくはこれらの治療が行えない方などを対象に、複数の補助療法を導入しています。

例として下肢の難治性潰瘍に対する治療のため当院で近年導入したものに吸着療法や高気圧酸素療法などがあります。

1. 吸着療法 レオカーナ(カネカ社)

血液透析回路を用いて血液の粘稠性物質を吸着・除去することで末梢循環を改善し潰瘍治癒に寄与する目的で使用します。

(図7)



図7 吸着療法

2. 高気圧酸素療法(エア・ウォーター社)

透明なカプセル状の装置の中に入り、横になって高濃度高気圧の酸素条件下で1回あたり約90分ほど過ごします。(図8)

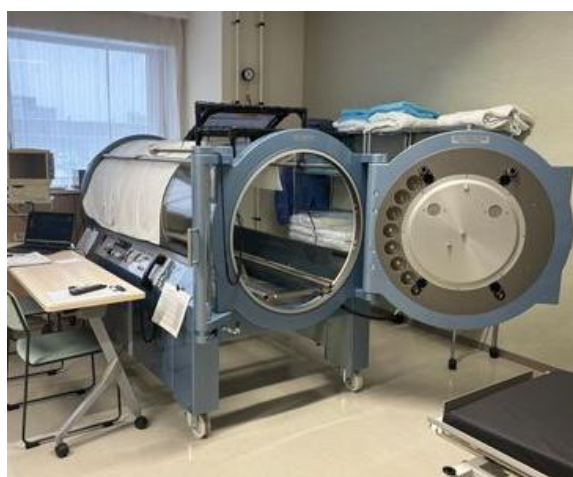


図8 高気圧酸素装置

・薬物治療・予防治療

最後ではありませんが、予防により未然に防ぐことや、外来通院での治療範囲で問題なく過ごせるのがやはり最も負担の少ない方法だと思いますので、実はこれが最も重要な治療になります。薬物治療は病状や背景、その他の薬物の併用などにより多岐に渡ります。動脈硬化性疾患に使

用される薬剤の一部は、中断や過量内服により予期せぬトラブルを生じるものが存在しますので、調整については必ず医療機関にご相談ください。

予防で重要なことは、代表的なリスク因子で可能なものはなるべく回避すること、そして規則正しい生活を送ることです。リスク因子として代表的なものには、高血圧、糖尿病、脂質異常症、そして喫煙があります。塩分過多、脂分過多、糖分過多な食事習慣は改め、タバコは受動喫煙や類似製品も含めて回避が重要です。また筋力低下・運動量低下などで代謝が落ちている場合には、摂取自体をかなり切り詰めていっても、収支にすると摂取過剰になってしまいがちです。負荷は必ずしも大きくなってはいませんので、日頃の運動習慣を継続しましょう。

心疾患や脳卒中などを含め動脈硬化性疾患は気付かぬうちに進行し、ある日突然人生が変わるようなイベントを引き起こします。予防と早期発見に努め、不安のない生活を送っていただけたら幸いです。

通所リハビリテーションとは？

通所リハビリテーション（デイケア）は、医師や理学療法士、言語聴覚士、介護福祉士などの専門職が常駐する居宅サービスの1つで、リハビリ・送迎・入浴・食事・レクリエーションなどのサービスを提供し、要介護者・要支援者の生活の自立を支援するサービスです。

通所リハビリテーションは、専門職が連携し、利用者の病状に変化があった際にも迅速に対応できる体制を整えています。さらに、定期的な評価が実施され、利用者は自身の身体能力や生活能力の変化を明確に知ることができます。

当事業所は自主性の向上への取り組みに力を入れています。個別でのリハビリだけではなく、身体機能の向上は見込みが低く、空き時間の有効的な活用や私生活での活動性の向上が必要不可欠です。自主的に行なえる運動の紹介や私生活での注意点を紹介する健康講座、みんなで運動を行い、社会交流や運動が楽しいと感じる機会を作る集団運動を行っています。これらの取り組みにより当事業所では、利用者の自主的な活動量の向上に繋がり、心身の

機能を向上させ、よりよい生活をサポートすることができています。



集団運動の様子

要支援者が対象の介護予防通所リハビリテーションでは、生活機能を向上させるために、「運動機能の向上」「栄養改善」「口腔機能の向上」に関連するサービスを利用することができま。これらの3つを一体的に取り組むことで、本来の健康を保ちながら在宅

生活を継続できる支援となります。

大切な事は、ご自身の自立した生活を過ごすために、本人に寄り添ったサービスを検討し、活動的な生活習慣に調整する事です。要介護認定を受けられている方で、社会交流・運動の機会を持っていない方は是非、サービスの利用をご検討下さい。



森山メモリアル病院

通所リハビリテーション事業所

三上隼人

看護師・コメディカル・介護職員など、一緒に働いてくれるスタッフを募集しています。
詳しくはこちらをチェック



元生会求人サイト

着任医師の紹介（森山病院）



整形外科 後藤 英司

2025年4月から整形外科に参りました後藤英司です。

1979年に旭川医大を卒業し整形外科に入局し、研修医を終えた後から主に股関節疾患の治療に携わってきました。こちらに赴任してから毎日電子カルテと格闘しており、自分のポンコツさにあされる毎日です。この病院では人工股関節による治療を専門に行う予定でおりますが入院される患者さんは手術を受ける方がほとんどです。そのため看護師さんはじめコメディカルの皆さんとのチームワークが大切ですので充分に意思疎通をはかってやっていきたいと思っております。いろいろとご迷惑をおかけするかもしれませんがよろしくお願い致します。

着任医師の紹介（森山病院）



整形外科 小澤 一広

2025年4月より整形外科に赴任しました小澤一広です。生まれは留萌市で高校時代まで留萌で過ごしておりました。札幌医科大学を昭和57年卒業（29期）し訳あって旭川医科大学整形外科（4期相当）に入局しました。その後関連病院を周り勤務しておりました。一応現在は特に専門はなく整形外科一般を担当しております。

かなりロートル（最近では死語のよう）ですが、微力ながら森山病院のお役に立てるよう努力したいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

着任医師の紹介（森山病院）



整形外科 寺西 正

1965年生まれ、1990年旭川医大卒の整形外科医です。4月1日より医師4名、看護師12名、看護助手2名、医師事務3名でお世話になることになりました。高校は札幌ですが、大学から旭川、大学卒業後旭川以外で働いたのは2年だけで、旭川がふるさとだと感じています。

好きなこと：ワンちゃんとの散歩、自転車（冬でも乗ってる変わった奴）、早寝早起き、思い出づくり。宜しくお願いします。

着任医師の紹介（森山病院）



整形外科 大坪 誠

2025年4月から整形外科に赴任いたしました大坪誠です。旭川出身、旭川医科大学卒業後、釧路、稚内をはじめ富良野、士別、遠軽と道内多数の基幹病院で多くの外傷、骨折、関節痛などの患者さんの診療、手術を経験して来ました。現在は日本整形外科学会専門医、日本人工関節学会認定医として地元旭川で患者さんの膝や股関節の痛みと真摯に向き合い、正確丁寧な手術を心がけ日々取り組んでおります。今後森山病院に来院頂く患者さんに“ここに来てよかった”と思ってもらえる様な診療・治療を目指し精進して行きたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

着任医師の紹介（森山病院）



内科 小澤 賢一郎

2025年4月より内科に赴任しました小澤賢一郎です。東京生まれで学生時代は旅行以外で関東地方から出たことはありませんでしたが、大学卒業を機に北海道に転居しました。以来道内複数の病院で研修を積み、旭川に落ち着いて20年ほどとなります。専門は消化器内科です。消化器疾患の各種検査、診断と治療計画に立案、薬物療法の実施、内視鏡治療が主な領域ですが、森山病院では他の内科疾患も診療させていただきます。研修期間中は一般内科医として従事していた時期も長くありましたので、当時の経験を活かし、改めて勉強を重ね、誠実に業務を遂行したいと考えております。何卒よろしくお願いいたします。

着任医師の紹介（森山病院）



内科 佐藤 允洋

2025年4月より赴任いたしました、内科・消化器内科の佐藤允洋（さとうまさひろ）です。1991年にお隣の深川市で生まれ、旭川東高校を経て2010年旭川医大に入学し、2016年卒業、その後旭川厚生・札幌東徳州会病院・富良野協会病院を経て今回森山病院で働かせていただくこととなりました。今までの経験を生かし、森山病院の予防医療に少しでも貢献できるよう、内視鏡検査・治療に力を入れていくと共に、外来でのわかりやすい説明を心がけていきたいと思います。また、当院の予防医療の実践として、毎日の院内のレストラン（ルパサニタス）での健康的な食事とお隣のジム（サニタス24）通いを決意しましたので、ここに表明し、医者の不養生を払拭、説得力のある体型で診療できるよう励みたいと思います。よろしくお願いいたします。

比布町立ぴっぷクリニック リニューアルオープン



令和7年4月から比布町立ぴっぷクリニックの院長を兼任することとなった森山病院外科の松田です。当クリニックは外来診療が中心ですが、町内の健診や近隣施設への往診にも携わっております。

「比布町において、このクリニックがゆくゆくは元生会が誇るウェルネスセンターのようになるといいですね」とのお声を頂いております。そのご要望に応えられるよう、一般診療のみならず、まずはリハビリテーション部門を充実させることも考えております。

有能で思いやりのあるスタッフに私自身が助けってもらうことが未だ多々ございますが、新しく元生会のメンバーとなった、この「ぴっぷクリニック」を、どうか、今後ともよろしくお願い申し上げます。

東神楽町国民保険診療所に森山博史所長が就任



4/1森山領理事長の御高配により東神楽町立診療所へ転勤となりました。町立診療所ではありますが、元生会森山病院グループの一員として仕事をさせていただいており、給料も森山病院からいただいております。

平成12年より本院で外科医として働かせていただきましたが、現在は内科、外科問わずにかかりつけ医的な立場で診療を行っています。大学在籍時には地方で同様の勤務経験があるものの、本院と比して検査・治療器機が少なく、わかっていたこととはいえ、少々寂しい思いをしています。

当診療所としては、地元で町民の健康を守ることが第一ですが、より高度な医療を要する患者の方々をスムーズに適切な病院へ紹介することも重要なことです。

旭川は国公立病院の多い地域ではありますが、いざ受診するにあたっては手間がかかり決して敷居は低くありません。そのため森山病院の存在する意義は非常に高いものと考えています。今後、積極的に森山病院へ御紹介させていただきます。

皆様にお手数をおかけすることとなるとは思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

家庭できるリハビリテーションの会 観桜会 開催



ゲームの様子



カラオケ大会で美声を披露

令和7年5月17日（土）アートホテル旭川にて、家庭できるリハビリテーションの会主催「観桜会」を開催しました。この会は、障害を持ちながらも日々リハビリを行い、心身の機能回復に頑張っている方に対して、少しでも楽しい時間を共有して励みになるよう活動をしています。今年は23名の方に参加していただき、ゲームやカラオケ大会を行いました。

ゲームでは、時間内にトイレットペーパーの早巻きやゆで卵の早食いなど楽しい企画を準備し、参加者・スタッフ共に大いに盛り上がりしました。カラオケ大会では5名の参加者に歌を披露してもらいました。力強く歌う方、ビブラートを響かせる方など、個性的で素敵な歌声が大変素晴らしかったです。

今年8月24日（日）には、「第35回家庭できるリハビリテーションの会」を行います。障害を持ちながらも頑張ってきた経験をお話しいただく「体験発表」や、誰でも実施できるような簡単なリハビリ体操の紹介、理事長によるミニコンサートなどを行う予定です。楽しくも参加者皆さんの力になれるような時間を一緒に過ごしたいと思いますので、ぜひ一度ご参加をお待ちしております。



令和7年度新入職員就任式 開催



新入職員代表挨拶

春の訪れが待ち遠しい新年度の始まりの日に、令和7年度新入職就任式およびオリエンテーションが行われました。やや緊張した様子で席につき、森山理事長の挨拶にしっかりと耳を傾けていました。開院当時の貴重なエピソードとともに森山グループの歴史についてのお話があり、理念である「愛と誠実」の重みを感じ、自分たちもしっかりと受け継いでいかなければという責任を持つことができたと思います。接遇マナーについては担当スタッフによる工夫を凝らした研修が行われ、だんだんと笑顔も見られ、積極的に参加されていました。新たなスタートとして思い出に残る一日になったのではないかと思います。



研修の様子



今年は52名の新入職員を迎えました

第23回森山グループ研修学会 開催

2月22日（土）第23回森山グループ研修学会が約380名のグループ職員参加の下、開催されました。

今回は23回目を迎えて、旭川市民文化会館大ホールでの初開催となりました。

会場内は大変広く、音響設備や研修学会発表には最適な環境設備の空間で演者にも参加者にも貴重な時間となりました。

参加されたスタッフは真剣な眼差しで聞いている姿が大変多く見受けられ、研修学会会長 社会医療法人 元生会 松野丈夫副理事長の開会の挨拶から始まり、研修学会では一般演題として今年は10題の発表がされました。グループ職員が研究の成果を日々の業務から取り組み、研究には数か月前から数年かけて集約した内容を当日に向けて準備してきたこともあり、全ての演題発表者には、大きな拍手がおきていました。また、たくさんの質疑応答も飛び交う場面が多く見受けられました。

森山グループ全体として各施設や病院での共感できる内容が多く、多職種がお互いの理解や連携を深めることでさらなるグループの一体感が生まれてくるのではとないかと思います。

特別講演では旭川医科大学医学部救急医学講座 緊急救急センター センター長 教授 岡田基先生をお招きし『高齢化社会における緊急医療の課題』という題で講演いただきました。

普段、聞く事の出来ない岡田先生の活動に取り組まれている大変貴重な講演を参加者全員が終始集中して聞いている姿を感じとることができました。

今後も新たな元生会に向けてグループ一同が一体となり、職種の垣根を越えた予防・健康・医療・福祉を充実したサービスを提供できるように邁進していきたいと思っています。



質疑の様子



特別講演の様子

事前問診をご利用ください

来院する前に

スムーズな診察案内のため
事前問診にご協力ください

・所要時間3～5分
・PC又はスマートフォンから回答可

回答を
始める



森山病院ではスムーズな診察を行うため、来院前に事前問診がご利用いただけますので是非ご活用ください。

※右のQRコードから
ご利用いただけます。



編集後記

新年度の始まりである4月に当法人にも多くの新入職員が入り、仕事場の雰囲気も新たな風が吹いているように感じます。コメの高騰やアメリカの動きなど社会でも大きな動きが起こっていますが、当法人でもいい意味での大きな動きを起こして更なる地域医療への貢献ができるよう新たな風と共に取り組んでいけたらいいなあと感じています。



(企画委員 山本)

外来診療担当医表 (状況により急遽変更する場合があります)

森山病院

【診療時間】午前 9時～12時30分 (受付は12時まで)
午後 1時30分～5時30分 (受付は5時まで)

【休診日】第1・3土、日、祝日

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	小澤(賢) 佐藤 山田	森山 佐藤 打矢	森山 山田 青島 旭医大	旭医大	小澤(賢) 山田 相馬	青島 当院医師
	午後	相馬	山田 青島	小澤(賢) 旭医大	打矢 旭医大	佐藤 青島	—
心療 内科 (予約のみ)	午前	—	千葉	—	千葉	—	—
	午後	すいみん 外来	—	すいみん 外来	千葉	すいみん 外来	—
血管 外科	午前	旭医大	—	多田	多田	—	多田
	午後	稲葉	稲葉	多田 (リンパ浮腫 外来のみ)	稲葉	稲葉	—
乳腺 外科	午前	—	—	—	松田	松田	松田
	午後	—	—	松下 (新患のみ)	松田	松田	—
消化器 外科	午前	—	—	松下	松下	—	—
	午後	—	—	松下	松下	—	—
整形 外科	午前	仲 有山 小澤(一)	仲 味戸 大坪	後藤 大坪	後藤 寺西	有山 味戸 小澤(一)	当院医師
	午後	味戸	有山	寺西 旭医大	小澤(一)	仲	—
脳神経 外科	午前	高野 安栄	渡邊 寺井	安栄 寺井	渡邊 寺井	高野 寺井	高野 安栄
	午後	高野 安栄	安栄 高野	安栄 寺井	寺井 安栄	高野 寺井	—
形成 外科	午前	—	—	伊藤 出張医	伊藤	伊藤	伊藤
	午後	—	伊藤 出張医	—	—	伊藤	—
泌尿 器科	午前	本間	旭医大	本間	旭医大	本間	旭医大 メンズヘルス 外来
	午後	本間	—	本間	—	本間	—
※午後の外来診療は午後2時00分からです							
眼科	午前	石子 石田	石子 石田	石子 石田	石子	石子	石子 石田
	午後	石子 石田	石子	石子 石田	当院医師	石子 石田	—
耳鼻 咽喉科	午前	内田	内田	内田	内田	旭医大	—
	午後	—	—	—	—	—	—

森山メモリアル病院

【診療時間】午前 9時～12時30分
午後 1時30分～5時

【休診日】第1・3土、日、祝日

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	佐藤	佐藤	佐藤	佐藤	丹野	—
	午後	—	中村	—	中村	—	—
整形 外科	午前	中島	梨木	中島	梨木	中島	—
	午後	中島	梨木	中島	—	中島	—
脳神経 外科	午前	渡邊	高野	渡邊	高野	渡邊	渡邊
	午後	—	—	—	—	—	—
リハビ テーション科	午前	—	—	浅野目	—	森泉 (予約制)	—
	午後	森泉 (予約制)	—	—	—	浅野目	—



ハーモニー

第133号

発行／社会医療法人元生会

〒078-8392

旭川市宮前2条1丁目1番6号

TEL 0166-45-2020

編集者／元生会企画広報学術委員会

元生会WEBサイト

<https://www.moriyama.or.jp/>

